

③ 「やさしい日本語」を使ってみよう

SIC 訪問日本語コースで活動するときに、うまくコミュニケーションできなかつたらどうしようかと不安に思うかもしれません。でも、安心してください、日本語で大丈夫です！島根県の調査*1によると、県内の外国人住民のうち日本語を「ほとんど聞き取ることができない」と答えたのは9.0%、「ほとんど話すことができない」と答えたのは7.1%だけでした。

*1 島根県環境生活部文化国際課 『令和元年度島根県外国人住民実態調査等報告書』

https://www.pref.shimane.lg.jp/life/international/kouryu/kokusai/data/jitai_chousa_h17_data/houkoku_R1.pdf

ただし、普段無意識に使っている日本語をそのまま使うのではなく、「やさしい日本語」を意識的に使うことを心がけましょう。

「やさしい日本語」とは、難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。阪神・淡路大震災をきっかけに、外国人に対しても迅速に災害などの情報伝達を行う手段として、2005年に弘前大学の佐藤和之教授が中心となって提唱され、今では様々な取組が全国に広がっています。

「やさしい日本語」は、コツさえつかめば、誰でも使うことができます。ここからは、島根県としまね国際センターが作成した『「やさしい日本語」の手引き』*2の中からいくつかのポイントを紹介します。「わかりやすさ」は相手によって変わってきます。以下のことを参考にして、現場で工夫をして見てください。

*2 島根県・(公財)しまね国際センター 『「やさしい日本語」の手引き』

https://www.sic-info.org/support/prepare-disaster/easy_japanese/

文・語彙 単語や文の構造を簡単に、分かりやすく！

情報 必要に応じて説明を加え、相手に理解しやすく！

① 伝える情報を選択し、必要に応じて補足説明をする

② 一つの文を短くし、簡単な構造にする（参考：P.72～73 やさしい日本語の表現）

たとえば 私には今度小学生になる娘がいます。

→ 私には 娘が います。娘は、今年の 4月に 小学生に なります。

③ 難しい言葉は、簡単な言葉に言い換える

たとえば 今朝 → 今日の 朝

※ただし、日常生活でよく使う言葉はそのまま使い、後ろに< >で説明を加える

たとえば 余震<あとから 来る 地震>

④ 曖昧な表現は使わない

たとえば それはちょっと…。 → それは、できません。

⑤ 文末はなるべく統一する

※尊敬語、謙譲語は使わない。「です」「ます」にする。

たとえば どちらから来られましたか。 → どこから来ましたか。

※「～しましょう／～すること／～していただけますか」→「～してください」

たとえば 手を洗いましょう。 → 手を洗ってください。

参加していただけますか。 → 参加してください。

⑥ 漢字にはふりがなをつける

⑦ その他

・カタカナ語はなるべく使わない

たとえば ライフライン → 電気・水道・ガス

・擬音語・擬態語は使わない

たとえば お腹がぺこぺこです。 → お腹が すきました。

・二重否定は使わない

たとえば 行かないわけではないです。 → 行きます。

・年月日や時間の表し方

たとえば 令和3年2月21日 → 2021年2月21日（西暦にする）
19時30分 → 午後7時30分（12時間表示にする）

○言葉以外の手段も活用しよう！

・身振りや手振り以示す ・絵・写真・図・実物を見せる

○役に立つツール（難易度を調べることができる）

・リーディングチュウ太 <https://chuta.cegloc.tsukuba.ac.jp/>

・やさいちチェッカー <http://www4414uj.sakura.ne.jp/Yasanichil/nsindan/>

やさしい日本語の表現(入門 修了レベル)

名詞 (学生 晴れ 日本人 など)		
~です/じゃありません	例) 学生 です。	学生 じゃありません。
~でした/じゃありませんでした	例) 学生 でした。	学生 じゃありませんでした。
動詞 (食べます 行きます 寝ます 撮ります など)		
~ます/ません	例) 行きます。	行き ません。
~ました/ませんでした	例) 行きました。	行き ませんでした。
形容詞① (暑い 大きい 古い 高い など)		
~です/くありません	例) 暑い です。	暑く ありません。
~かったです/くありませんでした	例) 暑かった です。	暑く ありません でした。
形容詞② (好きな 静かな きれいな 元気な など)		
~です/じゃありません	例) 好き です。	好き じゃありません。
~でした/じゃありませんでした	例) 静か でした。	静か じゃありません でした。
存在		
~がいます/いません	例) 兄 が います。	猫 が いません。
~があります/がありません	例) イス が あります。	机 が ありません。
願望		
~がほしいです	例) 自転車 が ほしいです。	
~たいです/たくないです	例) 東京 へ 行きたいです。	食べたくないです。
は	①わたし <u>は</u> ブラジル人 です。	
が	①りんご <u>が</u> あります。	②サッカー <u>が</u> 好きです。
を	①りんご <u>を</u> 食べます。	
か	①明日 は 雨 です <u>か</u> 。	
も	①わたし <u>も</u> ブラジル人です。	
に	①10時 <u>に</u> 起きます。	②アパート <u>に</u> 住んでいます。
	③学校 <u>に</u> 行きます = 学校 <u>へ</u> 行きます。	
で	①スーパー <u>で</u> 買います。	②バス <u>で</u> 行きます。
の	①イギリス <u>の</u> お茶。	②わたし <u>の</u> 本。
と	①ともだち <u>と</u> 行きます。	②コーヒー <u>と</u> お茶。
~から~まで	①家 <u>から</u> 会社 <u>まで</u> 。	②7時 <u>から</u> 8時 <u>まで</u> 。
から	①(どうして食べませんか⇒) 好きじゃありません <u>から</u> 。	
そして	①日本 の 電車 は きれい です。 <u>そして</u> 便利です。	
が	①おいしい です <u>が</u> 高いです。	
それから	①7時 に 起きます。 <u>それから</u> 朝ごはん を 食べます。	

やさしい日本語の表現(初級前半 修了レベル)

依頼・指示		
~てください	例) 座ってください。	
~ないてください	例) 写真を撮らないてください。	
許可・禁止		
~てもいいです	例) 写真を撮ってもいいです。	
~てはいけません	例) 写真を撮ってはいけません。	
義務		
~なければなりません	例) 行かなければなりません。	
勧誘・提案		
~ませんか ※(入門 修了レベル)	例) 一緒に行きませんか。	
~ましょう/ましょうか	例) 一緒に行きましょう。 一緒に行きましょうか。	
可能		
~(する)ことができます	例) 買うことができます。 話すことができます。	
経験		
~たことがあります	例) 行ったことがあります。	
まだ~たことはありません/ていません	例) まだ行ったことはありません。まだ行っていません。	
進行・習慣・状態		
~ています	例) いま運転しています。 毎日走っています。 財布が落ちています。	
例示		
~たり~たり	例) そうじをしたり、買い物をしたりします。	
変化		
~になります	例) 20歳になります。 元気になります。	
~くなります	例) 暖かくなります。	
条件		
~たら	例) もし雨が降ったらどうしますか。 春になったら桜が咲きます。	
推量・意見		
~と思います	例) 雨が降ると思います。 便利だと思います。	
て/てから	①スーパーに行 <u>て</u> 本を買いました。 ②銀行に行 <u>てから</u> 会社に行きます。	
とき	①頭が痛い <u>とき</u> どうしますか。	
ですから	①明日試験があります。 <u>ですから</u> はやく寝ます。	
でも	①おいしかったです。 <u>でも</u> すこし高かったです。	